



日光市観光協会 マーケティングレポート

2026日光市 訪日外国人観光客分析 4月

2026年6月作成

1

SUMMARY | 4月

入込数

76,991人
前年比 115.1%

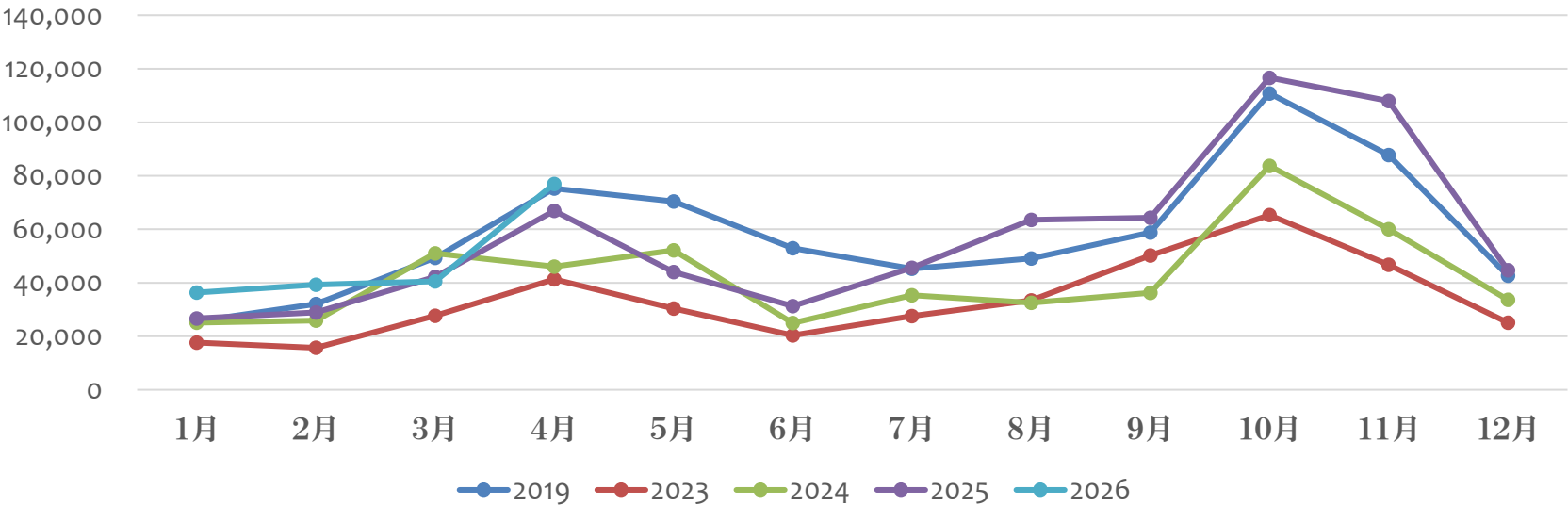
日帰り客

49,888人
前年比 128.6%

宿泊客

27,103人
前年比 96.4%

訪日光外客数月別推移（2019、2023～2026年）



2 月間推移

前年同月比較詳細

カテゴリー	2026年4月	2025年4月	前年比（%）
入込数 (全体)	76,991人	66,907人	115.1%
日帰り客数	49,888人	38,804人	128.6%
宿泊客数	27,103人	28,103人	96.4%
全国訪日外客数	3,692,200人	3,909,128人	94.5%

2026年4月の総入込客数は76,991人に達し、前年同月比**115.1%**の大幅な成長を記録した。同月における全国の訪日外客数(JNTO推計値)が前年比94.5%とやや落ち着きを見せる中、日光市は強い地方誘引力を発揮した格好となる。

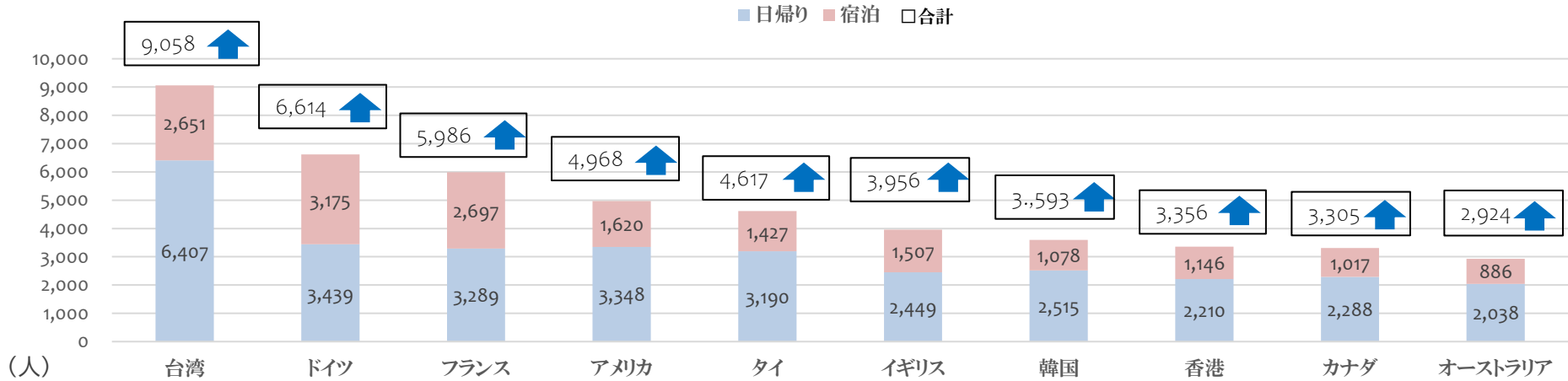
しかし内訳を見ると、日帰り客が前年比128.6%と急増しているのに対し、宿泊客は前年比96.4%と微減しており、「通過型観光(日帰り化)」への傾向が顕著である点が4月の主要な課題である。

また、4月は、桜シーズンの満開時期のズレと欧米圏におけるイースター(復活祭)休暇が好条件として重なり、アジア圏・欧米圏双方からの観光客流入が最大化された。

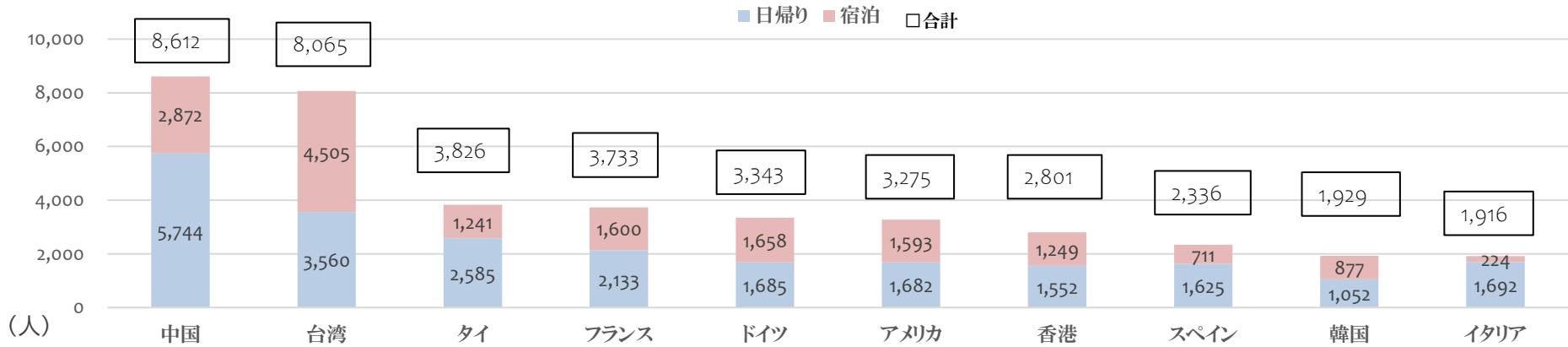
3 国籍別動向

(1) 全体

2026年4月

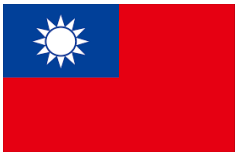


2025年4月



(2) 国籍別 日帰り・宿泊数

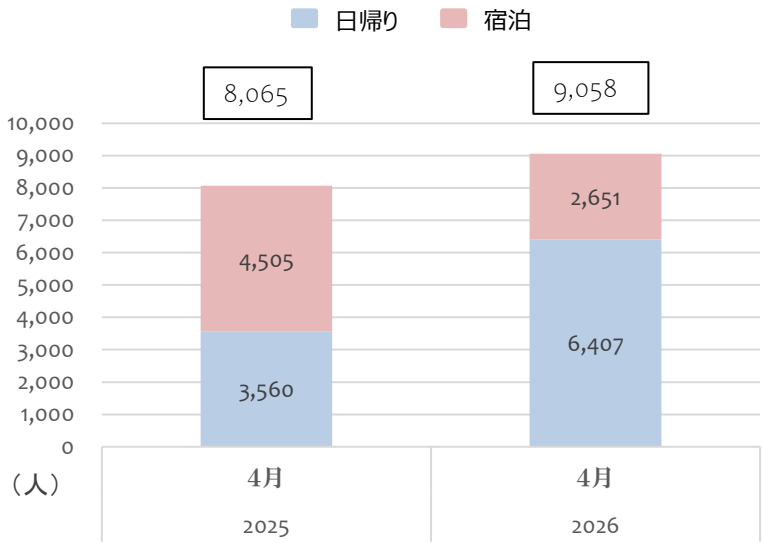
1位 台湾



9,058人
前年比 112.3%

全国動向 (JNTO)
643,500人
前年比 119.7%

全国シェア 1.4%



総数9千人突破も宿泊が半減、深刻な日帰り化へ

全国が前年比119.7%と伸長した、日光も112.3%と拡大し全国シェア1.4%を維持した。しかし中身は深刻で、前年過半数だった宿泊数が4割以上激減し、宿泊比率は29.3%へ低下した。地方空港の増便でリピーターが分散し、東京発の日帰り周遊地としてだけでなく、エリア全体の滞在価値の再訴求が急務である。

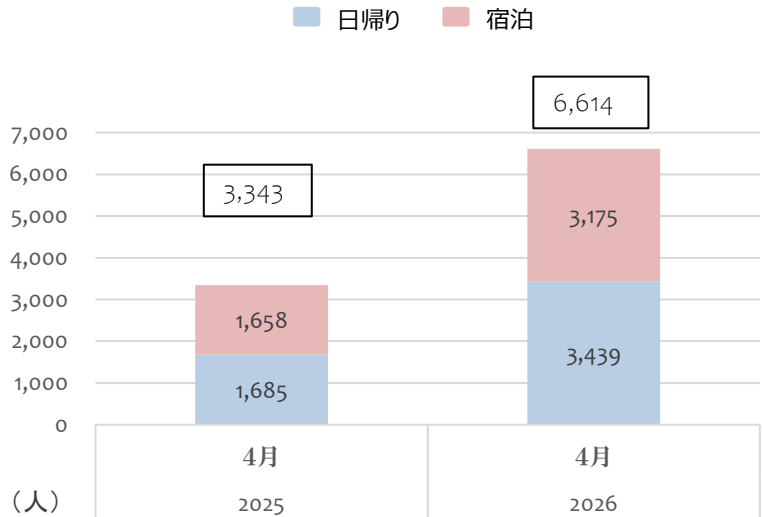
2位 ドイツ



6,614人
前年比 197.8%

全国動向 (JNTO)
48,500人
前年比 84.8%

全国シェア 13.6%



全国シェア13.6%の驚異的市場に飛躍！

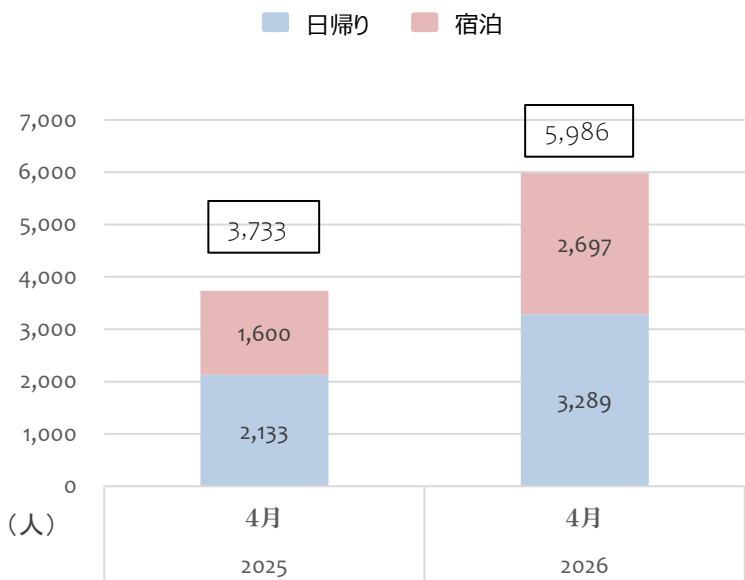
全国動向が前年比84.8%と大きく落ち込む中、日光市は197.8%と大爆発し、全国シェア13.6%という驚異的な地方引力を証明した。宿泊数も3,175人とほぼ倍増し、宿泊比率も48.0%と高い水準を維持。イースター休暇で歴史・文化を深く追求するドイツ層に対し、夜間観光の充実でさらなる連泊を促せるか。

(2) 国籍別 日帰り・宿泊数

3位 フランス



5,986人
前年比 160.3%
全国動向 (JNTO)
164,800人
前年比 104.0%
全国シェア 3.6%



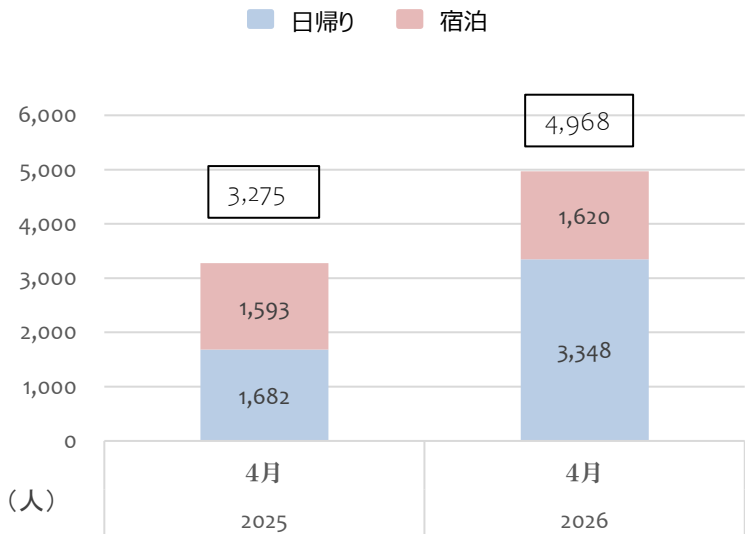
全国シェア3.6%の重要市場！

全国動向が前年比104.0%の中、日光市は160.3%と大躍進し、全国シェア3.6%に達する突出した親和性を示した。他国で日帰り化が進む中、フランスは宿泊数も2,697人と力強く成長し、宿泊比率が45.1%へ向上している点が極めて優秀である。文化遺産や自然散策を好むFIT層の連泊を促す環境整備が鍵か。

4位 アメリカ



4,968人
前年比 151.7%
全国動向 (JNTO)
330,000人
前年比 100.8%
全国シェア 1.5%



全国横ばいの中1.5倍に急伸！

全国動向が前年比100.8%と横ばいの中、日光市は151.7%と急伸し、全国シェア1.5%を獲得する強い地方引力を示した。しかし宿泊数は1,620人とほぼ横ばいにとどまり、日帰り客の急増によって宿泊比率は48.6%から32.6%へ低下した。ライト層の流入を歓迎しつつ、滞在型への回帰に向けた夜間消費の創出が急務か。

(2) 国籍別 日帰り・宿泊数

5位 タイ



4,617人

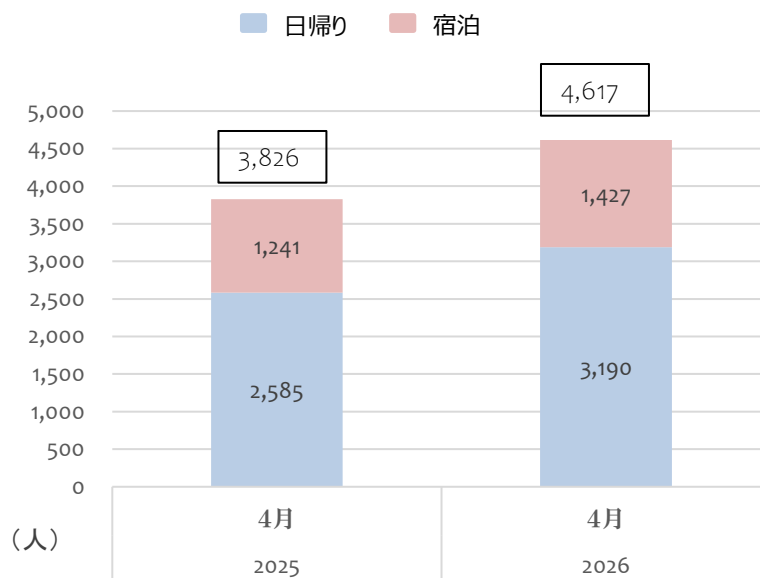
前年比 120.7%

全国動向 (JNTO)

164,800人

前年比 104.0%

全国シェア 2.8%



前年比120%の急伸！宿泊数も着実に増加！

総数は前年比120.7%と急伸し、全国動向（前年比104.0%）を大きく上回る強い地方引力を示した。日帰り客の増加により宿泊比率は30.9%とわずかに微減したものの、宿泊数自体は1,427人と着実に増加している。リピーター層を中心に、春の桜や新緑を目的とした滞在需要が根強く定着しているか。

6位 イギリス



3,956人

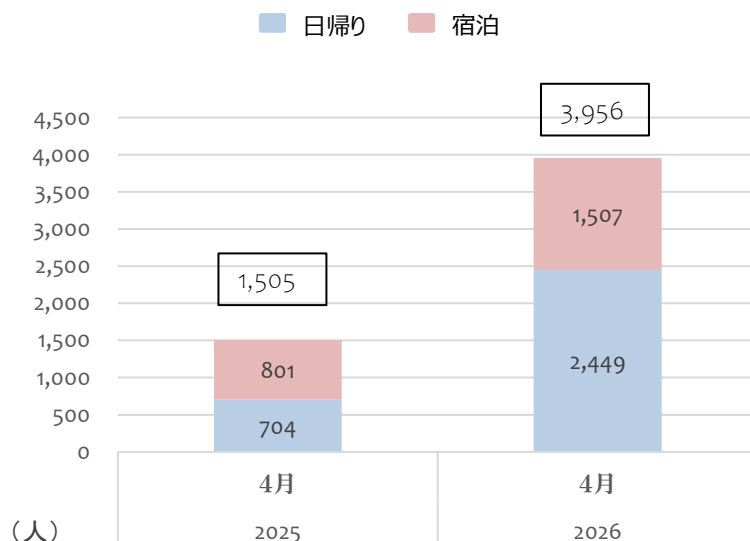
前年比 262.9%

全国動向 (JNTO)

59,900人

前年比 86.2%

全国シェア 6.6%



全国一服の中で2.6倍に大爆発！

全国動向が前年割れ（86.2%）の中、前年比262.9%と驚異的な大躍進を記録し、全国シェアも6.6%に達した。宿泊数も約1.9倍へ激増したものの、それを上回る日帰り客の爆発的な流入により、宿泊比率は38.1%へ低下した。歴史・文化への関心が高い層の誘致には成功しており、連泊を促す施策が今後の鍵か。



【ご注意：本資料の転載・複製での利用について】

- 本資料は、一般社団法人日光市観光協会の著作物であり、著作権法に基づき保護されています。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。事前に当協会までご連絡ください。使用用途によって転載・複製をご遠慮いただく場合もございます、予めご了承ください。
- 本資料は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。本資料を利用する場合にはお客さまの判断で利用してください。



日光市観光協会

一般社団法人日光市観光協会

（本部）

〒321-1261 栃木県日光市今市717-1
道の駅日光 日光街道二コニコ本陣 観光情報館
電話：0288-22-1525 （代表）